1

2

3

特集展示
Featured Exhibition

4

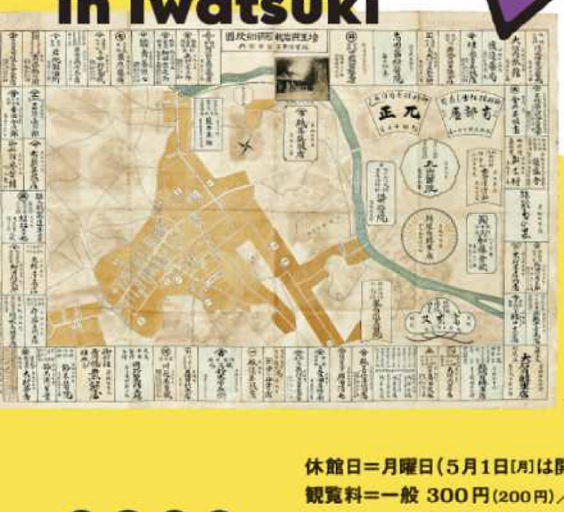
見る、知る、学ぶ！岩槻の人形学

5

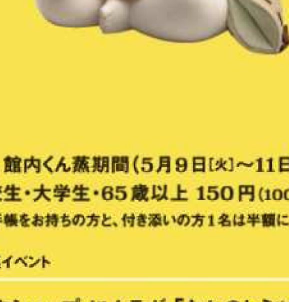
6

Look, learn, and enjoy!: Ningyo-ology in Iwatsuki

1「五月晴」鈴木賢一作／2 作業台／3 桐塑頭（完成品） 大澤三芳製作／4 刷毛 個人蔵
5 みみずく土偶 東京国立博物館 Image: TNM Image Archives ※レプリカ展示
6 割の型／7「埼玉県岩槻町市街地図」／8「童乳」鈴木賢一作／9 牛若丸と弁慶 斉木好次製作
※1〜3、6〜9はすべて当館蔵



7



8

9

休館日＝月曜日（5月1日[月]は開館）、館内くん蒸期間（5月9日[火]〜11日[木]）　開館時間＝午前9時〜午後5時　※入館は閉館時刻の30分前まで

観覧料＝一般 300円(200円)／高校生・大学生・65歳以上 150円(100円)／小学生・中学生 100円(50円)

※（　）内は20名以上の団体料金。 ※障害者手帳をお持ちの方と、付き添いの方1名は半額になります。※ 5月1日[月]は、さいたま市民の日につき観覧料無料。　主催：さいたま市岩槻人形博物館

2023

4|29 土祝 ▶ 7|2 日

◎関連イベント

ワークショップ にんラボ「なかのヒミツ 桐塑（とうそ）編」

5月27日[土] 午後1時30分〜午後3時

講師：当館学芸員・ボランティア

※申込方法等詳細は、市報及び当館ホームページをご覧ください。

ボランティアによるGW特別展示解説

5月3日[水・祝]、5日[金・祝]　①午後2時〜、②午後3時〜　各回20分程度

※申込不要、要観覧券。当日展示室前にお集まりください。※参加人数を制限する場合があります。

※展覧会及び各イベントの予定は、都合により変更・中止になる場合があります。予めご了承ください。

岩槻人形博物館
IWATSUKI NINGYO MUSEUM

〒339-0057　埼玉県さいたま市岩槻区本町6-1-1
Tel. 048-749-0222　Fax. 048-749-0225
https://ningyo-muse.jp/

[交通案内]・電車をご利用の場合：東武アーバンパークライン（野田線）「岩槻駅」から徒歩約10分
・車をご利用の場合：東北自動車道「岩槻IC」出口から約5.5km、車で約12分